

解答速報

近畿大学 一般選抜前期

物理

I

(1) $\frac{V}{L_x}$ (2) $nL_xL_yL_z$ (3) m (4) $\frac{m\Delta t}{T}$ (5) $\frac{m}{T}$ (6) $\frac{qVT}{mL_x}$

(7) Δt (8) $nqL_yL_z\Delta t$ (9) nqL_yL_z (10) $\frac{mL_x}{nq^2TL_yL_z}$ (11) $\frac{m}{nq^2T}$

(12) $\frac{m\Delta t}{T}$ (13) $\frac{m}{T}$ (14) $\frac{IB}{nL_yL_z}$ (15) $\frac{IB}{nqL_yL_z}$ (16) $\frac{L_yTqB}{mL_x}$

(あ) 7×10^{-12}

(ア) 負 (イ) 負 (ウ) 正 (エ) 負

II

(1) $\frac{VT}{2}$ (2) $\frac{VT}{2}$ (3) $\frac{3VT}{2}$ (4) $\frac{VT}{2v}$ (5) $\frac{V}{V-v}T$

(6) $\frac{V}{V+v}T$ (7) $\sqrt{V^2 - \omega^2}$ (8) $\frac{\sqrt{V^2 - \omega^2}}{2}T$

(9) $\omega \sin \theta + \sqrt{V^2 - \omega^2 \cos^2 \theta}$ (10) $\omega \sin \phi + \sqrt{V^2 - \omega^2 \cos^2 \phi}$

～講評～

I - A 半導体中の電荷の運動について考える問題。

I - B ホール効果に関する問題。誘導に従って解答していく。

II - A 円形波の干渉の標準的な問題。

II - B ドップラー効果の問題。水面と波源が相対的に運動するので、混乱しないように自分で座標系を決めて対処する。

前年度入試と問題数はほぼ変わらず。今回は例年出題されていたグラフを描く問題はなくなり、作業量は減ったが、難易度はやや難化という印象。また出題形式にも少し変化があり、大問は2つ用意され、その中で合計4つのテーマが出題されている。

問題文が長かったので、読む量に圧倒されないよう、必要な情報を探しながら解答していく。6割弱の得点を目指したい。



メルマガ登録（無料）またはLINE 公式アカウント友だち登録（無料）で全教科閲覧できます！
メルマガ登録は左のQRコードから、LINE 友達登録は右のQRコードから行えます。



<p>渋谷校</p> <p>☎ 0120-142-760 東京都渋谷区桜丘町 6-2</p>	<p>名古屋校</p> <p>☎ 0120-148-959 名古屋市中村区名駅 2-41-5 CK20 名駅前ビル 2F</p>	<p>大阪校</p> <p>☎ 0120-142-767 大阪府吹田市広芝町 4-3 4 江坂第1ビル 3F</p>
<p>個別専門館 麹町校</p> <p>TEL : 050-1809-4751 東京都千代田区二番町 8-20</p>	<p>ビッグバン京都校</p> <p>TEL : 075-746-4985 京都市下京区下諏訪町 360</p>	<p>医特塾 阿佐谷本校</p> <p>TEL : 03-6279-9927 東京都杉並区阿佐谷南 3-37-2 第二大同ビル 2F</p>